



令和4年4月13日

担当課	予防課
担当者	浦、相坂
電話	073-427-0119
内線	8341

## 火災発生件数倍増！

### ～春の火災は乾燥時と強風時に注意しましょう～

春は乾燥が続くうえに、1年の中でも特に風が強い季節です。着火しやすくなる乾燥と、燃え広がりの原因になる強風という条件が揃うため、火災が多いイメージのある冬に次いで、4月、5月も火災が発生しやすくなります。火災予防「いのちを守る10のポイント」等を守りより一層、火の取扱いに注意しましょう。

#### 【本市の火災発生状況】

令和4年1月1日から4月12日現在、火災発生件数は36件、昨年同日の件数は17件で、19件の増加となっています。

(火災件数及び死傷者の比較)

	火災件数	死者	負傷者
令和4年	36件	1人	14人
令和3年	17件	5人	5人
増減	+19件	-4人	+9人

#### 【防災行政無線運用】

日時：令和4年4月8日から令和4年4月22日の月・水・金（7回）

(4/8、4/11、4/13、4/15、4/18、4/20、4/22) ※12時50分から放送

##### ●和歌山市防災行政無線

和歌山市消防局からお知らせします。火災が多発しています。

火の取り扱いには、十分注意してください。

(繰り返し)

和歌山市消防局からのお知らせでした。

※火災発生の抑制をはかるため、消防車両による広報、回覧、SNS、HPなど様々な広報媒体を使用して防火広報を実施しています。

#### 【火災予防：いのちを守る10のポイント】

##### (4つの習慣)

- 1 寝たばこ
- 2 ストーブ
- 3 こんろ
- 4 コンセント

##### (6つの対策)

- 1 出火防止
- 2 早期覚知
- 3 延焼拡大防止
- 4 初期消火
- 5 早期避難
- 6 地域の助け合い

# 住宅防火 いのちを守る10のポイント

## 4つの習慣



1 寝たばこは絶対にしない、させない

2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない

3 こんろを使うときは火のそばを離れない

4 コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く

## 6つの対策



1 火災の発生を防ぐために、ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する



2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する



3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防火品を使用する



4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく



5 お年寄りや体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく



6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う